

59 貝吹町のヒトツバタゴ



2010. 5. 8撮影

2010. 5. 8撮影

ヒトツバタゴ（モクセイ科）

樹高 9m

幹周 1.1m

所在地 貝吹町東郷廻21-1

所有者 名倉良蔵

大正末期頃、家人が東京青山の神宮外苑にあった樹の種子を播いて育てたものだといわれている。市内では、最も古く大きいものだと思われる。

小さな美しい純白の花は5月上旬に満開になる。

その昔、江戸の青山六道の辻にあったものが名称もわからず『ナンジャモンジャ』といったことから、別名 ナンジャモンジャの木といわれている。